

< 訓練予定表 >

別添資料

令和5年10月27日(金)

時間	想定	場所	現場の想定及び訓練内容	
9:40	震災発生			
9:42	①火災	C塔	耐火造2階建てを使用した実践型訓練。2階からの出火。現場到着した消防隊は、火災の状況を把握し、2階に居る要救助者を救出する。人命救助最優先の活動から火災鎮圧までの消火活動の想定。	
	②救助	A塔	A塔3階に取り残された要救助者を、はしごを使って救出する。現場環境に応じた救出方法を選定し、迅速に救出することが目的。	
	③長距離搬送	訓練場南	歩行不能の要救助者1名を担架収容し、指定された動線にて動揺なく安全な位置まで搬送する。	
	④火災	模擬家屋	模擬家屋と実火を使用した訓練。模擬家屋1階からの出火。要救助者は1階と2階にそれぞれ1名ずつ。火災性状を考え、吸排気、区画を意識した活動が行えるか。	
	⑤救助	CSR訓練場 付近	地震により、CSR訓練場付近の排水桝（深さ約4m）に転落している作業員の救出。足場の悪い環境下での引上げ救助をどのように行うか？※どのような救出方法になるかは隊員の判断による。	
	⑥救助	斜面	斜面での除草作業中に滑落した人の救出。編みロープを使用した倍力システム等を駆使した救出方法になる予定。整備された訓練環境ではなく、自然の地形で行う実践的な救助活動。	
	⑦交通事故	訓練場	車の単独事故により車両が変形し脱出できなくなった要救助者1名の救出。車両の安定化から、要救助者の社会復帰を考慮した救助活動ができるのか？救急の知識を必要とする活動が求められる。油圧式救助資器材等を使用し救出する。	
	⑧CSR	CSR訓練場	CSR訓練場に複数名の要救助者が発生。建物関係者から要救助者の人数を聞き出し、全員救出まで救出活動を継続する。狭所からの救出を安全性を含めて迅速に救出できるかを見る。	
	⑨土砂災害	B塔	土砂崩れにより通行中の車両1台と通行人1名が巻き込まれたとの情報あり。重機は使えず人の力で「土を掘る」というシンプルな作業をいかに効率良くおこなうか。疲労がたまった極限状態での隊員の士気と判断力が試される。最後に救出して総合訓練終了。	
14:30	終了予定			

※時間は予定。内容は変更する場合があります。